

保育の人材確保をめぐる施策動向 及び保育の魅力発信の取組について

令和 6 年 3 月 1 2 日
こども家庭庁成育局保育政策課

保育人材の確保に向けた総合的な対策

処遇改善のほか、働きやすい職場環境づくり、新規の資格取得、就業支援、保育の現場・職業の魅力向上の発信などにより各層へのアプローチを行い、総合的に取り組む。

働きやすい 職場環境づくり

新規資格取得支援

就業支援

魅力発信 拡

保育所等に 就業している 保育士

- 保育所等におけるICT化の推進 拡
- 保育DXによる現場の負担軽減
(保育業務のワンスオンリー実現に向けた基盤整備、保育現場でのDXの推進に向けた調査研究事業(R5補正予算)) 拡
- 保育補助者・保育支援者との役割分担による負担軽減
- 保育士宿舍借り上げ支援
- 巡回による働き方改革支援
- ノンコンタクトタイムスペース確保のための改修費支援
- 安全対策のための支援
(送迎バスの安全装置の設置(R4二次補正)、午睡中の事故防止、ICTを活用したこどもの見守り)
- ガイドラインの発出
(保育分野の業務負担軽減・業務の再構築のためのガイドライン、業務改善実践に向けた事例集、ICTハンドブック等)
- 業務負担軽減に向け、運用上で見直し・工夫が考えられる事項の周知(令和5年5月12日)
(指導計画の作成、行事の実施等に係る業務内容の改善等)

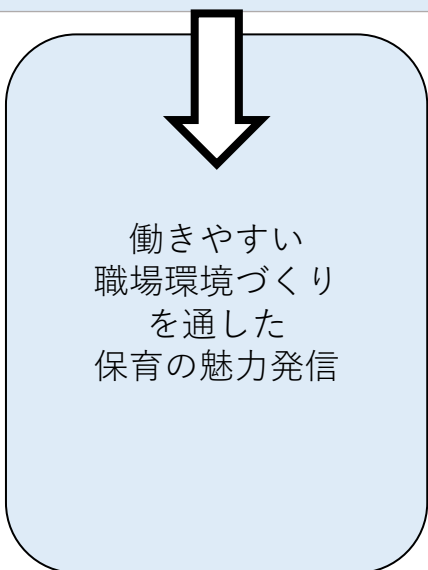
- 令和5年度中に、保育に関する情報発信サイト「ハローミライの保育士」を改修。令和6年度以降、随時更新。
(HPコンテンツ例)
- ・保育所等や保育士の現場での取組の実践事例集
- ・通知やガイドライン等
- 有識者や保育関係者等で構成される魅力発信に関する懇談会を実施。

中高生

保育士養成 施設等の学生

保育士資格を 目指す者 (リスキリング等)

潜在保育士



- 保育士修学資金貸付
(養成施設入学準備等、個人向け)

- 保育士修学資金貸付
(個人向け)
- 保育補助者として就業
(事業者に雇上費の貸付又は支援)

- 保育士試験の年2回実施
- 保育補助者として就業
(事業者に雇上費の貸付又は支援)
- 保育士修学資金貸付
(個人向け)

- 保育士・保育所支援センターによる相談支援(養成施設における就職相談会の実施等) 拡

- 保育士・保育所支援センターによる相談支援 拡
(マッチング支援)

- 保育士・保育所支援センターによる相談支援 拡
(マッチング支援)
- 就職準備金貸付(個人向け)
- 保育補助者として就業 拡

保育の人材確保をめぐる施策動向

処遇改善の取組

- 平成25年度以降、累計+23%（うち、令和5年人事院勧告を踏まえた処遇改善+5.2%）の処遇改善を実施。
※ また、これとは別に、平成29年度からは技能・経験に応じた月額最大4万円の処遇改善を実施。
- さらに、2月16日に閣議決定した「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律案」において、費用の使途の見える化に関する内容を盛り込んでいる。

配置基準の改善

- こども未来戦略を踏まえ、4・5歳児の職員配置基準は30対1から25対1へと改善
※ 配置改善に対応する加算措置（※）を設ける。これと併せて最低基準の改正を行う（経過措置として当分の間は従前の基準により運営することも妨げない。）
※ チーム保育推進加算やチーム保育加配加算を取得している施設は、25:1以上の手厚い配置が実現可能となっているため、引き続き、当該加算のみを適用
- 3歳児についても、4・5歳児と同様に最低基準を改正（20対1→15対1）
※ 1歳児については、2025年度以降、保育人材の確保等の関連する施策との関係も踏まえつつ、加速化プラン期間中の早期に6対1から5対1への改善を進める。

働きやすい職場環境づくり

ICT・DXの推進

- 登降園管理システムやキャッシュレス決済システム等の保育所等におけるICT化の推進
※ 地域の保育所等のICT化を進めるため協議会を設置する等の取組を行う自治体への補助率の嵩上げ
- 保育DXによる現場の負担軽減
※ 保育業務のワンズオンリー実現に向けた基盤整備、保育現場でのDXの推進に向けた調査研究事業（R5補正予算） 等

保育補助者・保育支援者の配置

- 保育士の補助を行う保育補助者や保育の周辺業務を行う保育支援者との役割分担により、保育士の業務負担の軽減。
※ 令和6年度予算案においては、潜在保育士の職場復帰を支援するため、1年間を限度に保育士資格を持つ者も「保育補助者」対象。

その他の取組

- 保育士宿舎借り上げ支援事業
- 巡回による働き方改革支援
- ノンコンタクトタイムスペース確保のための改修費支援
- 業務負担軽減に向け運用上で見直しや工夫が考えられる事項の周知（令和5年5月12日事務連絡） 等

保育士・保育所支援センターの機能拡充

潜在保育士等のマッチングを行う保育士・保育所支援センター（以下、センター）について、以下の機能の拡充及び検討を実施。

- R6予算案において、センターに潜在保育士の再就職に向けた伴走支援を行う「キャリアアドバイザー」の配置を拡充
- 都道府県等に対する情報提供の求めを可能とする等の法改正の検討
- 全国連絡会（R6.1開催）による事例共有

保育士情報のマイナンバー等の連携

保育士情報について、マイナンバー等による住所情報の連携・更新ができるよう法令改正を検討中。

令和5年度 保育の魅力発信の取組について

保育人材確保は喫緊の課題である。処遇改善や職場環境づくりの支援などの政策的な取組と併せて、保育の魅力・イメージ向上等について、重点的に取り組むこととし、令和5年度においては下記の取組を進める。

| コンテンツ | 目的・内容 | ツール等 | 公表予定時期 |
|-----------------------------|---|--|----------------------------------|
| ①魅力発信プラットフォームの整備 (情報サイト) | ○HP「ハローミライの保育士」(R3開設)をリニューアルしコンテンツ拡充。 ・主に中高生や資格所有者を対象として、保育所等の実践事例集や実践動画などを掲載し、保育の魅力を発信。 ・このほか、現場で役立つガイドライン等を集約して掲載し、保育所等での活用を促す。 | ○こども家庭庁HP内に開設。 | 3月14日(木) |
| ②Youtube動画の配信 | ○主に中高生を対象として、進路選択にあたって保育士が選択肢のひとつになることを目的とし、保育士という職業の魅力や専門性を訴求する動画を「QuizKnock」に制作委託。 ○「QuizKnock」が保育士試験の勉強を通じて知った「保育士」の魅力を発信。 ※QuizKnock・・・中高生に人気のYoutuber。チャンネル登録者数216万人。「東大発の知識集団」としてメディア出演や官公庁とのコラボ多数。 | ○20分程度 ○QuizKnockチャンネルで公開。 ○併せてこども家庭庁HPでリンク掲載。 | 3月15日(金) (動画公開) |
| ③ポスター制作 | ○主に中学や高校等で掲示することを念頭に、保育の魅力と専門性を深耕し、イメージ向上を図るポスターを作成。 ○中高生になじみやすい絵柄を用いて、保育士がこどもの成長を支える「専門職」であることを伝え、イメージ向上を図る。 | ○PDFファイル (こども家庭庁HPや自治体を通じて配布) | 3月14日(木) (「ハローミライの保育士」サイトに掲載) |

①. 魅力発信プラットフォームの整備

令和3年度に開設したHP「ハローミライの保育士」のコンテンツ等を拡充・改修し、こども家庭庁HP内で開設する。

①保育士に関する基本的な情報を伝える「保育士の一日」

②保育現場で行われている歌や手遊びについて保育視点からの解説等に関する動画等を随時更新

③ガイドラインや通知等の現役保育士にも役立つ情報

等



ハローミライの保育士

(サイトトップイメージ図)

※ポスターとリンク

②. Youtube動画の配信

Youtuber「QuizKnock（クイズノック）」に動画制作を委託。

保育の仕事の魅力、専門性を広く知ってもらうことを目的とする。



(動画サムネイル)

QuizKnock（クイズノック）

東大クイズ王・伊沢拓司が中心となって運営する、エンタメと知を融合させたメディア。

「楽しいから始まる学び」をコンセプトに、何かを「知る」きっかけとなるような記事や動画を毎日発信中。

YouTubeチャンネル登録者数は217万人を突破。(2024年3月時点)

厚生労働省（年金局、医政局）、財務省、法務省、特許庁等官公庁とのコラボ多数。

③. ポスター制作

保育の魅力と専門性をイメージしたポスターを作成し、こども家庭庁HP「ハローミライの保育士」に掲載。ダウンロードし、自治体や学校・保育現場にて利用していただく。

